

令和8年度

学校自己評価表（計画）

学校運営計画		
学校運営方針	1 自己実現に向けた確かな基礎力の育成 2 豊かな人間性の育成 3 郷土を愛し、地域に貢献する態度の育成 4 ICTの活用 5 働き方改革推進	
三つの方針(スクール・ポリシー)		
育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ・自分の成長と社会で必要とされる価値の実現を関連付けて前へ進もうとする人 ・自分の考えを表明することができ、他者との関係の中で、他者への理解と他者との協働ができる人 ・自分の専門分野を深めつつ、他の分野にも興味関心を持ち、連携して活動することに新たな価値と喜びを見出そうとする人	
教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ・「産業社会と人間」により、2年次以降の教科・科目を生徒が主体的に選択できるよう、体験活動、訪問見学、講師招へい、調べ学習などを行い「どう生きるのか」について体験的学びを行う。 ・普通教科から専門教科にわたり多くの科目を開講し、多様な生徒一人一人に個別最適な学びを提供する。学びに加え学び方を身に付けさせる。 ・「総合的な探究の時間」や「課題研究」では、課題を設定し、課題解決に向けて納得解や最適解を求めるために試行錯誤を含んだ探究活動を行い、主体的に課題解決しようとする能力を育み、協働する態度を養う。 ・選択した系列を超えて他系列と連携すること、教育活動を社会に開き学校外の関係機関と連携することを推進し、教科・科目にとどまらないクリエイティブな学びを実現する。	
入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	～このような生徒を求めています～ ・総合学科の特色を生かし、興味・関心を学びにつなげ、自己実現や進路実現に向けて積極的に取り組む生徒 ・学校行事や部活動、外部連携などにおいて、他者と協働し、人間的な成長に喜びを感じる生徒 ・郷土に暮らし、持続可能な未来を創る人材になりたい生徒	
昨年度の成果と課題	年度の重点目標	具体的目標
本校の特徴を活かして、地域との連携を生かした教育活動を充実させることができた。今後も地域に根ざした学校づくりに務めていく。 生徒指導及びいじめ対応では、組織的連携の強化により件数の減少と対応の質が向上し、一定の成果が見られた。一方で、業務負担の平準化など課題も残	1 基礎学力の充実及び応用力養成に向けた指導力向上	・授業の内容が明確化された、分かりやすい授業を展開する。 ・進学希望者に対する指導の強化を図る。
	2 基本的生活習慣と交通安全指導の徹底	・基本的生活習慣の確立 ・交通マナーと交通安全指導による事故防止
	3 各年次、各教科との連携による進路指導の充実	・進学希望者の合格率100%を目指す。 ・就職希望者の内定率100%を目指す。
	4 生徒会活動、部活動の活発化による学校の活性化	・自主性を持った生徒を育成。 ・生徒会活動、部活動の活発化。

っており、働き方改革の推進が必要である。	5 健康教育の推進及び学校環境の整備	・健康教育を推進し、感染症予防に対する意識を高める。 ・学校環境の整備に努める。	
	6 P T A活動の活性化	・P T A総会の参加者を増やすとともに、学年P T Aを始めとするP T A活動全体の活発化を図る。	
	7 I C Tを活用した教育活動の推進	・生徒の能動性を引き出す授業改善に努める。	
	8 図書館、視聴覚教育の充実	・図書館・視聴覚教室の積極的活用	
	9 人権・同和教育の推進	・差別を許さず、差別を見抜く生徒の育成 ・教職員研修の充実	
	10 生徒の見守りの強化	・全職員が生徒の悩みに寄り添い、いじめを見逃さない意識の強化	
	11 働き方改革の推進	・時間外勤務時間月45時間以内、年間360時間以内を目標とし、特に、月80時間超、年間720時間超をゼロとする。	
重点目標	具体的目標	具体的方策	評価
基礎学力の充実及び応用力養成に向けた指導力向上	生徒が理解しやすく、学びを実感できる明確で魅力ある授業を展開する	生徒への学習の指針を示すため、適切な年間指導計画（シラバス）を作成し、計画的な授業実践を行う。 各教科・科目からの課題について、添削指導を行うことにより家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。	
	進路指導を通じて、生徒のキャリア発達を促す	各教科・各学年と連携した進路活動（インターンシップ等）を通じて、基礎的・汎用的能力の育成を図る。	
	基本的な生活習慣と交通安全指導の徹底	日常的な登校指導を通して、基本的なマナーやモラルの向上を図る。 頭髪・服装指導については、全職員が共通理解のもと組織的に対応し、定期的な検査の実施により徹底を図る。 挨拶の励行により、来校者や地域から信頼される学校づくりを推進する。	
各年次、各教科との連携による進路指導の充実	交通マナーと交通安全指導による事故防止	原動機付自転車通学者を対象とした実技講習会を年2回実施し、安全意識の向上を図る。 交通講話を年1回実施し、交通事故防止および交通マナーの意識向上に努める。	
	進学希望者の合格率100%を目指す	各教科、各年次と連携して、放課後および長期休業中における進学補習等を行い、様々な入試形態に対応できるよう個別指導を実施する。 各年次と連携し、面接指導、校外模試、上級学校訪問を実施する。	
生徒会活動、部活動の活発化による学校の活性化	就職希望者の内定率100%を目指す	会社見学などにより職業意識を向上させるほか、校内ガイダンスを実施して就職後の早期退職防止の一助とする。 教職員の企業訪問による情報収集、面接指導等により内定率の向上を図る。	
	自主性を持った生徒を育成	学校行事（体育祭・文化祭等）を通して、生徒会役員を中心に、全生徒が主体的に活動できるよう支援体制の充実を図る。	
生徒会活動、部活動の活発化による学校の活性化	生徒会活動、部活動の活発化	生徒会執行部の定期的な協議の場を設け、その内容が全校に適切に共有される仕組みを整備する。 部活動顧問会議を定期的実施し、長期休業中の活動計画や活動場所の調整及び予算等に関する情報共有と連携の強化に努める。	

健康教育の推進及び学校環境の整備	健康教育を推進し、感染症予防に対する意識を高める	保健委員会を中心に熱中症や感染症予防に関する啓発活動を推進し、生徒の意識向上を図る。		
		感染症対策については、予防行動の徹底と情報共有に努め、まん延防止を図るとともに、罹患後の対応やケアを全職員で組織的に行う。		
	学校環境の整備に努める	避難訓練および防災教育を実施し、非常時における適切な行動を身に付けさせる。		
		ごみ分別の啓発活動を通して、環境意識の向上を図る。 清掃区域の分担に基づき、全監督者による指導体制を徹底し、校内環境の維持・向上に努める。		
PTA活動の活性化	PTA総会の参加者を増やし、学年PTAの活発化を図る	総会、学年PTAを保護者の参加しやすい日程に設定し、参加者数を増加させる。		
		総会日程に公開授業や進路説明会を盛り込むなど、保護者の参加が増えるための工夫をする。		
ICTを活用した教育活動の推進	生徒の能動性を引き出す授業改善に努める	ICT機器を活用した授業展開を推進するとともに、教員相互の授業公開や意見交換を通して、分かりやすい授業づくりを推進する。		
		生徒に付与したアカウントを活用し、授業改善や教科データの送受信を行うことで、個に応じた指導の充実につなげる。		
		ICT活用に関する職員研修を定期的実施し、指導力および活用スキルの向上を図る。		
		ネットワークを活用したWEBミーティングやアンケート集計、情報共有を推進し、校務の効率化・業務のスリム化を図る。さらに、積極的なPRを行い、生徒および教職員の主体的な活用を促進する。		
図書館、視聴覚教育の充実	図書館・視聴覚教室の積極的活用	図書委員会活動の活性化を図り、読書習慣の形成につなげる。		
		視聴覚教室の環境整備と視聴覚機材の充実を図る。		
人権・同和教育の推進	差別を許さず、差別を見抜く生徒の育成	年次別の学習により差別の歴史、実態を学び、差別をなくすためにすべきことを考えさせる。		
		視聴覚教材の使用、講演会の実施により具体的に差別の歴史、実態を学び、差別を許さない意識の醸成を図る。		
	教職員研修の充実	教職員対象の校内研修会を開催する。 各種研修会への参加を促し、その内容について情報共有を図る。		
生徒の見守りの強化	全職員が生徒の悩みに寄り添い、いじめを見逃さない意識の強化	特別支援教育コーディネーターを中心とした職員間の情報共有により、悩みを抱えた生徒に家庭と連携したサポートを着実に行う。		
		全職員が相談窓口として対応するとともに、いじめ防止推進教員を中心に、いじめの認知時には情報共有を徹底し、組織的に対応する		
働き方改革の推進	時間外勤務時間月45時間以内、年間360時間以内を目標とし、特に、月80時間超、年間720時間超をゼロとする	タイムカードの活用により在校等時間を適切に把握し、勤務時間に対する意識改革を推進する。		
		生徒の休養確保と教職員の働き方改革の観点から、参加大会の精選や活動時間の見直し、活動内容の工夫に努める。		
		複数顧問の適正配置に向けて部活動数の見直しを検討し、存続・廃止に関する方針の明確化を図る		
		分掌・学年・教科・部活動等の業務を定期的に点検し、特定の職員に負担が偏らないよう業務の平準化を推進する。		
成果				総合評価